図書館だより

2026年
11月20日発行

秋草学園高等学校 図書館

寒くなってきました。下校時刻の外は真っ暗ですね。日照時間は「冬季うつ」に大きく関わっているといわれています。この症状改善のために、日を浴びる、規則正しい睡眠や食事をするのはもちろん、気分転換も必要です。図書館を気分転換に利用してもらえればとてもうれしいです。本や雑誌に加え、ボードゲームもあります。ちょうど、授業で使っている図書館所蔵のDVDの目録を整備しました。図書館内で検索できます。ぜひご利用ください。

ディズニーの映画やアニメ

ディズニーの映画やアニメは授業で利用することが多いと思います。英語の授業にはうってつけですよね。難しい単語や表現は少なく、きれいな英語を聞けます。また、ミュージカルも多いので、英語の歌を覚えるのもいいですね。もちろん、動画も大変質のよいものです。

『メリーポピンズ』

(ロバート・スティーブンソン(監督)/D778-ﾃﾞ-1)。
(図書:『風にのってきたメアリー・ポピンズ』
P.L.トラヴァース(作)岩波書店/933-ﾄ-1)

デジタルもCG技術もない昔、フィルムだけで実写とアニメーションを融合させた画期的な技術でした。音楽も単体でよく知られたものばかり。「チム・チム・チェリー」や「スーパーカリフラジリスティックエクスピアリドーシャス」は本作がオリジナルです。

『モアナと伝説の海』

(ジョン・マスカー, ロン・クレメンツ(監督)/D778.7-ﾃﾞ)
(図書: KADOKAWA/837-ﾃﾞ-16)
(図書: Pearson Education/837-P-K4-M)



今年実写が公開されたので、トレイラーを見た人も多いのではないでしょうか。島で生きる少女、神様や悪魔がでてきますが、荒唐無稽のファンタジーではなく、海と生きる人々の民俗の不思議といえましょう。

上で紹介したDVDの目録では、図書館の関連本を探しやすくしています。ディズニー関係の本は沢山あります。英語多読も充実しています。動画も読書もどうぞ。

どんなDVDがあるのかな

今年の夏は「スパイダーマン ブランド・ニュー・デイ」が公開されました。その「スパイダーマン」には前作があるの？という疑問に答えるのが次の1作。

『スパイダーマン ホームカミング』

(ジョン・ワッツ(監督)/マーベル/D778-ｱ-16)
(図書: Pearson Education/837-P-K2M,-K3M)

今シリーズの役者さんトム・ホランド主演。高校生がスパイダーマンってかっこよすぎでしょう。

『天空の城ラピュタ』

(宮崎駿(原作・脚本・監督)/ジブリ/D778.7-ｼﾞ)
(図書: 徳間書店/778-ｽ-2)

「バルス」の呪文で有名な本作。司書のイチオシ。

新着コーナーの気になる本

『イグ・ノーベル賞の受賞者たち』

(ニュートン編集部(編)/ニュートンプレス/S402-ﾆ)

「イグ・ノーベル賞」なるものを認識したのは、2002年度のイグ・ノーベル賞平和賞の「バウリンガル」でした。犬の感情を日本語にするガジェットです。おもちゃですが、高度な技術と研究の成果物です。イグ・ノーベル賞は、「人々を笑わせ、考えさせる研究」を子どもでもわかる言葉に直す、実にまじめな賞です。

それから四半世紀、日本人は毎年のようにこの賞を受賞しています。本書は2016～2025年受賞の研究を解説しています。笑わせる研究ですが、一筋縄ではいかない深い研究であることが見えてきます。

司書の今月はこの本読みました



本をあまり読まない司書ですが、テレビドラマで翌週が待てないときにはチートで原作を読みます。今月は『俺たちの箱根駅伝』(池井戸潤(著)/文藝春秋/913.6-ｲ-1～2)を読みました。通常ドラマ化した小説で、原作通りであったことはめったにありません。人名や地名が全く違うどころか、ミステリーなのに犯人が異なってがっかりしたことも何度かあります。で、も、このドラマはほぼほぼ原作通りです。私はすでにドラマを見始めているので、登場人物の容姿が多少原作記述と異なろうが、ドラマの役者さんが脳内で動き回ります。また、正月の箱根駅伝の中継の臨場感も脳内で再生されます。川越の東洋大学がロケ地なので、あそこに山Pが立ってたんだと、大学の前を通るたびにはしゃいでもいます。

小説自体は、途中でやめられずに一気読みさせる勢いがあります。舞台は実在、登場する大学も半数は実在ですし、実在の関係者にも言及しています。内容は漫画/映画『ルーキーズ』を連想させる駅伝チームの選手の群像劇。加えてテレビ中継の苦労と歴史を語ります。なにより根っからの悪人がいない(性格の悪い人は何人かいますが)ので、読後がスッキリです。そして、これは断言できます。ドラマの最終回は泣いちゃうぞ！ 【横関】